

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和7年6月26日
袋井市長定例記者会見資料
企画部多文化共生推進課

「外国人市民のための生活ガイドブック」を作成しました

～外国人市民6,000人突破！外国人市民の生活環境向上を目指します～

◇本市の外国人人口は、2025年（令和7年）5月1日に初めて6,000人を超え、総人口の6.9%と10年前から約2倍に増えており、今後も労働や留学を目的にした外国人の増加が予測される。

◇外国人市民が増加する一方、日本特有の制度や習慣に対して戸惑いを抱えながら生活する外国人市民もいる。外国人市民が本市で安心して生活できるよう、やさしい日本語による「外国人市民のための生活ガイドブック」を作成した。

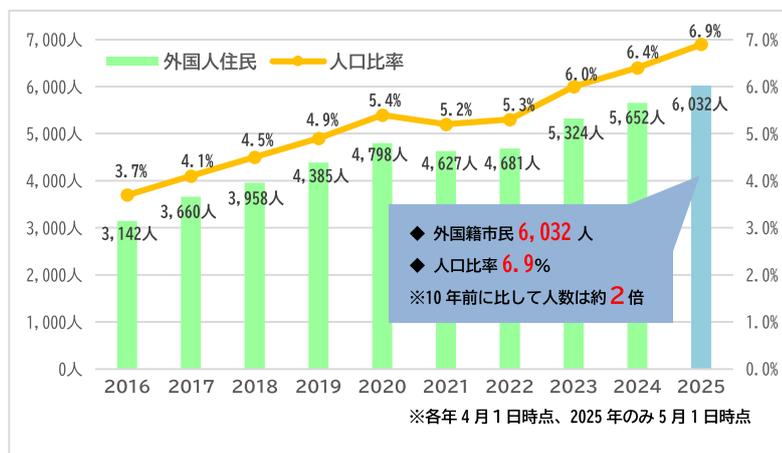
◇「外国人市民のための生活ガイドブック」は、転入手続きをはじめ、税金、災害への備え、自治会や日本語教室、相談窓口など9テーマを1冊（12ページ）に掲載しており、市役所窓口での転入手続きの際に配布するほか関連施設に配架する。生活における不安などの解消につなげていくとともに多文化共生社会の推進を図る。

【概要】

- 1 名称 「外国人市民のための生活ガイドブック」
- 2 内容 日本や袋井市で安心して生活を送るために知っておきたい全9テーマについて「やさしい日本語」でわかりやすく紹介している。「外国人のための生活オリエンテーション動画」（後述）の案内もしている。

3 案内している9テーマ

- (1) 転入手続き
- (2) 税金
- (3) 行政窓口
- (4) 救急
- (5) 自然災害
- (6) 生活のルールとマナー
- (7) 自治会
- (8) 日本語教室
- (9) 相談窓口



- 4 配布・配架場所 市の転入窓口、日本語学校、外国人雇用事業所、自治会、袋井国際交流協会 等

- 5 作成 2025年（令和7年）6月

- 6 参考 外国人のための生活オリエンテーション動画

文字情報を減らし、図や表を多用したインフォグラフィックスを採用した動画。

（全15テーマ、1テーマ3～5分程度）。日本語のほか、ポルトガル語・

中国語・ベトナム語・英語の4言語で作成。



【お問い合わせ先】

袋井市 企画部 多文化共生推進課 多文化共生係（担当：十朱）

電話：0538-44-3138 FAX：0538-43-2132 メール：tabunka@city.fukuROI.shizuoka.jp